



町長室だより

築上町長 新川 久三



「暑さ寒さも彼岸まで」という諺があるとおり幾分過ぎやすくなりましたが、まだまだ暑さが残る今日この頃です。

臨時議会で液肥製造施設工事 請負契約議案可決

7月19日に、条件付一般競争入札で株式会社九電工が防衛省補助事業「し尿処理施設建設工事」を8億5千806万円（税込）で落札し、8月5日にこの請負契約議案の承認を得る臨時議会を開催、全会一致で可決を得ました。また農業公園の予定地買収が諸事情で保留されていましたが、この用地を購入する補正予算についても併せて議決をいただきました。

工期は平成29年10月31日ですが、一日も早く完成させ、液肥利用による農家の経費低減と消費者のニーズに合った健康志向農産物の生産により、安定的で持続可能な循環型農業の推進を図りたいと考えています。また、従前の豊前環境施設組合運営経費の負担金は毎年5千万円を超えるものでしたが、今回の液肥製造にかかる経常経費はその約半額になる予定です。

8月1日、この液肥製造の研修としてベトナムのダナン市から13名の方が来町されました。当町は独立行政法人

国際協力機構（JICA）「草の根技術協力事業」の一環として、平成26年度からベトナムに液肥製造の技術協力をしており、7月末にはダナン市郊外に実証プラントが完成しています。今回は、液肥センターや水田への施肥の様子などを視察し、その設備や技術に感銘を受けた様子でした。ベトナムでのし尿の肥料化と循環型農業が拡大することを期待しています。

全国基地協議会・全国防衛施設周 辺整備協議会幹事会が本町で開催

8月18日にコミュニティセンターソピアで全国基地協議会および全国防衛施設周辺整備協議会の合同幹事会が開催されました。これは両組織の会長・副会長が所属する自治体を持ち回りで開催するもので、今年度は築上町の受け持ちとなりました。

幹事会は両組織の会長・副会長の所属する自治体の部課長で組織され、総務省に対して基地交付金増大の要求、また防衛省に対して基地関連補助金の制度要求等を共同で行なうための原案を作り、会長・副会長に諮ることとしています。平成29年度の政府・政党への予算要望が今回の議事の主なものとなりました。

また8月25日には、全国基地協議会

の副会長として佐世保市長等と共に自民党本部を訪れ、高市総務大臣および自民党総務会に対して予算確保の要請行動を行ってまいりました。

大相撲秋場所 松鳳山関頑張れ

9月11日から東京両国国技館で大相撲の秋場所が始まります。岩丸出身の松鳳山関は先場所不調で大きく負け越しました。番付は前頭10枚目くらいに位置するのではないかと予想されます。今場所は小結復帰を目指し10勝以上白星をあげ、11月の九州場所では故郷に錦を飾って欲しいものです。皆で応援して白星を期待しましょう。

段々と良い気候に向かいますが、町民の皆様にはご愛ください。



▲ベトナム視察団と共に（8月1日）

Topics

自治会人権推進委員懇話会が開催されました！

8月2日、各自治会の人権推進委員の中から会長および副会長、幹事が選任されました。また、研修会が行われ、身近な人権問題について理解を深めました。人権課から、人権を尊重しあい安心して心豊かに生活できるまちづくりに向けて策定した「築上町人権教育・啓発基本指針」に基づいた取り組みを各自治会で推進し、研修の成果を人権啓発に繋げていけるよう協力をお願いしました。

問 人権課 人権係（本庁内線272）

